

CSR WAKAYAMA

Corporate Social Responsibility
企業と地域を結ぶ情報誌

CONTENTS

01 企業の森 Topics

新たに11企業・団体が和歌山県「企業の森」に参画！
～全国最多の38企業・団体が参画～
企業による森づくりシンポジウムを開催
森林環境保全による地球環境保護を考える
～企業は森林環境でCSRをどう実現するか～
在阪環境先進企業を対象に「企業の森」企業説明会を開催
和歌山県「企業の森」新年度予算を拡充



03 CSR Report

「企業の森」参画企業・団体の最新情報



11 Local Voice

県内各地域からの最新情報



和歌山県「企業の森」
参画企業・団体の情報を一挙掲載



紀州材トーカー・プロモーション

CSR WAKAYAMA
Information

「紀州材」を「活用ください。」
CSR、環境貢献の取り組みに、



紀州材の活用企画を募集！

和歌山県では、東京地区を中心とした首都圏において、「紀州材」をPRし新たな消費拡大を喚起するため、企業や学校法人、町づくり団体などが行うアイデアと話題性に富んだ「紀州材」の活用に関する取り組みを募集しています。

求める事業イメージ(例)

- 1 都市に立地する社屋、大型ショッピングセンター、空港、駅などのターミナルにおいて、紀州材を用いたサインやモニュメント、デッキなどの整備を行う場合。
- 2 学校教育施設において、木製備品、床や壁などの木質化に取り組む場合。
- 3 まちづくり団体などが都市の景観保全、商店街や中心市街地の活性化などに紀州材を用いる場合。

木材費は和歌山県が負担！

事業に係る木材費を和歌山県が補助します。補助率は10分の10で、予算総額は1,000万円を予定。測量設計費、デザイン費用、基礎工事費等は対象外です。

お問い合わせ先
和歌山県農林水産部林業振興課 木材振興班まで
TEL 073-441-2964 FAX 073-433-1037
メール e0706001@pref.wakayama.lg.jp

※本事業は平成20年度 活用事業企画案を公募予定



■平成19年度実績(見込)

東京大学くうかん実験所(仮称)
(カフェ、研究展示等に活用)

事業実施主体

東京大学生産技術研究所
建築デザイン研究所/ヒーズ
ワークショップアジア



発行：和歌山県 森林・林業局 森林整備課
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL 073-441-2982 FAX 073-432-5850
E-mail kig-mori@pref.wakayama.lg.jp
企業の森ホームページ http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070700/kig_mori/kig_mori.html

和歌山県 企業の森

新たに11企業・団体が
和歌山県「企業の森」に参画！
全国最多の38企業・団体が参画！

和歌山県の「企業の森」は、H14の事業開始以来着々と環境先進企業等の皆様に参画いただいておりますが、今年度（H19）新たに7企業、4団体がこの「企業の森」を活用し、県内で森林保全活動を実施していただくこととなり、全国最多の38企業・団体の参画が得られ、和歌山県の森林環境保全がより一層進むものと感謝をしております。

現在も、多数の企業等との交渉も継続中で、今後さらに参画企業等が増えるものと期待をしております。



積水化学工業(株)調印式

平成19年10月12日 調印

- ・J A 共済連和歌山「J A 共済 絆の森」(日高川町 1.0ha)
- ・和歌山県印刷工業組合「熊野再生の森」(田辺市鮎川 0.5ha)
- ・モスバーガー共栄会関西支部「湯の峰温泉 モスの森」(田辺市本宮町 1.0ha)

平成19年12月19日 調印

- ・積水化学工業株式会社「積水化学の森」(田辺市中辺路町 2.7ha)

平成20年2月25日 調印

- ・富士通株式会社「富士通グループ・紀州龍神 せせらぎの森」(田辺市龍神村 1.4ha)

平成20年2月29日 調印

- ・西日本電信電話株式会社(NTT西日本)和歌山支店「輝きの森」(田辺市龍神村 3.28ha)
- ・株式会社浅川組「紀美野 あさかわの森」(紀美野町 1.2ha)
- ・わかやま市民生活協同組合「わかやま市民生協の森(仮称)」(古座川町 0.4ha)

平成20年3月19日 調印

- ・西日本高速道路株式会社、西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社 NEXCO西日本グループ「つなぎの森」(田辺市龍神村 11.0ha)
- ・岩本電気産業株式会社「集いの森」(田辺市龍神村 0.5ha)
- ・有限会社光明電設「希望の森」(田辺市龍神村 0.5ha)

和歌山県「企業の森」参画企業・団体

(38企業・団体 160.4ha) ※年月は活動開始年月

企 業	
1 大阪ガス株式会社 「大阪ガスの森」 H17.3~ 田辺市 1ha	13 株式会社NTN紀南製作所 「NTN紀南 牟婁『和』の森」 H19.2~ 上富田町 1ha
2 日本たばこ産業株式会社 「JTの森 中辺路」 H17.3~ 田辺市 50ha	14 花王株式会社和歌山工場 「花王の森 紀美野」 H19.4~ 紀美野町 0.7ha
3 全日本空輸株式会社 「私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」 H17.4~ 高野町 0.5ha	15 東宝建設株式会社 「感謝の森」 H.19.3~ 田辺市 0.7ha
4 住友金属工業㈱和歌山製鉄所 「住友金属和歌山の森」 H18.2~ 田辺市 2.5ha	16 住友信託銀行株式会社 「住友信託銀行「しんたくんの森」」 H19.4~ 日高川町 0.8ha
5 イオン株式会社、(財)イオン環境財団 「イオンの森 調月」 H17.10~ 紀の川市 36ha	17 積水化学工業株式会社 「積水化学の森」 H20.4~ 田辺市中辺路町 2.7ha
6 サントリー株式会社 「サントリー「天然水の森 湯の峰」」 H18.4~ 田辺市 4.1ha	18 富士通株式会社 「富士通グループ・紀州龍神 せせらぎの森」 H20.4~ 田辺市龍神村 1.4ha
7 東京海上日動火災保険株式会社 「東京海上日動の森」 H18.4~ 紀美野町 1.1ha	19 西日本電信電話株式会社(NTT西日本)和歌山支店 「輝きの森」 H20.4~ 田辺市龍神村 3.28ha
8 セイカグループ 「セイカの森」 H18.4~ 日高川町 1.2ha	20 株式会社浅川組 「紀美野 あさかわの森」 H20.4~ 紀美野町 1.2ha
9 紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合 「紀陽の森」 H18.4~ 日高川町 1.3ha	21 西日本高速道路株式会社、西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社 NEXCO西日本グループ「つなぎの森」 H20.4~ 田辺市龍神村 11.0ha
10 東洋紡績株式会社 「東洋紡みらいの森」 H18.4~ 日高川町 0.8ha	22 岩本電気産業株式会社 「集いの森」 H20.4~ 田辺市龍神村 0.5ha
11 積水ハウス株式会社 「積水ハウスの森」 H18.4~ 田辺市 2.6ha	23 有限会社光明電設 「希望の森」 H20.4~ 田辺市龍神村 0.5ha
12 松下電工株式会社 「松下電工・田辺龍神『ながきの森』」 H19.4~ 田辺市 20ha	

2008.3現在

労働組合

- 1 ユニチカ労働組合
「ユニチカの森林」 H15.3~ 日高川町 2ha
- 2 関西電力労働組合
「関労ふれあいの森」 H16.2~ 田辺市 1ha
- 3 日本労働組合総連合会和歌山県連合会
「連合和歌山の森」 H18.3~ 日高川町 1ha
ダイキン工業労働組合
- 4 「ダイキン工業労働組合の森」 H18.4~ 田辺市 1.4ha
紀州製紙労働組合
- 5 「紀州労組 虹の森」 H19.3~ 那智勝浦町 0.4ha

その他の団体

- 1 森林ボランティア団体
「ゲンジの森」 H16.4~ 高野町 0.2ha
- 2 NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ
「野球の森」 H16.4~ かつらぎ町 1ha
- 3 NPO法人原風景
「原風景の森」 H16.4~ かつらぎ町 0.5ha
- 4 ロータリークラブ
「ロータリー 100年の森林」 H16.5~ 高野町 3ha
- 5 高野熊野世界遺産連絡会
「空海の森」 H18.4~ 田辺市 1ha
- 6 社団法人和歌山県宅地建物取引業協会
「宅建の森」 H18.11~ 日高川町 1.1ha
- 7 J A 共済連和歌山
「J A 共済 絆の森」 H19.12~ 日高川町 1.0ha
- 8 和歌山県印刷工業組合
「熊野再生の森」 H20.2~ 田辺市鮎川 0.5ha
- 9 モスバーガー共栄会関西支部
「湯の峰温泉 モスの森」 H19.11~ 田辺市本宮町 1.0ha
- 10 わかやま市民生活協同組合
「わかやま市民生協の森(仮称)」 H20.4~ 古座川町 0.4ha



企業による森づくりシンポジウムを開催
森林環境保全による地球環境保護を考える
企業は森林環境でCSRをどう実現するか

平成20年2月5日、経団連会館・経団連ホール(東京都千代田区)において、在京企業向けの「企業の森」企業説明会を兼ねて、日経BP環境経営フォーラム、日経エコーの協力、日本経済団体連合会自然保護協議会、林野庁、経済産業省の後援のもと、「企業による森づくりシンポジウム」を開催しました。

在京の企業、経済界、自治体関係者など300名が会場を埋めるなか、東京農業大学の宮林茂幸教授に基調講演とコーディネーターをお願いし、「企業は森林環境でCSRをどう実現するか」をテーマに、大久保尚武 積水化学工業(株)代表取締役社長、中西清隆 日経BP

環境経営フォーラム事務局長、本県仁坂知事によるパネルディスカッションを行い、21世紀最大の課題である地球環境保護の原点とも言うべき森林環境保全について、経済界、行政、関係団体が一体となって地域住民と協働で取り組める環境整備等その方策を議論し、本県「企業の森」制度の有効性をアピールしました。

在阪環境先進企業を対象に「企業の森」企業説明会を開催

平成19年10月15日、社団法人関西経済連合会(大阪市中之島)において、同連合会、大阪商工会議所、関西経営者協会、日本経済団体連合会関西事務所、連合大阪、連合和歌山にご協力をいただき、在阪の環境先進企業約100社を対象にした和歌山県「企業の森」企業説明会を実施しました。

説明会では、本県仁坂知事から各企業のCSR、社会・環境貢献担当の皆様に直接「企業の森」制度の概要を説明するとともに、県内最多の「企業の森」事業地を抱える真砂田辺市長からは田辺市での活動の有効性、そして参画企業を代表いただき、吉川松下電工株式会社CSR・社会貢献室長から実際の和歌山県での取り組み内容についてご説明をいただき、本県での「企業の森」活動への参画を呼びかけました。



和歌山県「企業の森」 新年度予算を拡充

和歌山県では、この「企業の森」事業を今後も積極的に進めるため、新年度(平成20年度)予算を更に拡充しました。

新年度は、従来からの事業広告や本情報誌「CSR WAKAYAMA」の継続発行、エコプロダクツ2008への出展などに加え、新たな施策として、「企業の森」プロモーション映像の制作を行うこととしました。

このプロモーション映像は、和歌山県の森林・林業の現状から始まり、「企業の森」の仕組みや意義、参画企業・団体の取り組み概要、地元の住民の皆さんからの歓迎の声などを収録した12分程度のDVDの制作を予定しています。



エコプロダクツ2007出展

今後、このDVDを持って担当者が全国を回り、参画企業・団体の誘致を積極的に行っていくことになっています。



水と生きる SUNTORY

サントリー株式会社

URL <http://www.suntory.co.jp/eco/forest/index.html>

サントリーでは「水と生きる」をCSRビジョンとして掲げています。「お客様に水の恵みをお届けする企業として、貴重な水を守りたい」「文化社会貢献活動を通じて社会と共生し、社会にとつての水になりたい」「社員一人ひとりが水のように自在でしなやかに、力強く挑戦できる企業でありたい」

今の時代に相応しいサントリーの役割、使命を、またお客様や社会への約束を「水と生きる」ことに定め、その実現に向けて、さまざまなCSR活動を展開しています。



イオン幸せの黄色いレシート キャンペーン

イオン株式会社

URL <http://www.aeon.info/environment/>



イオンでは、地域に根ざしたボランティア団体などをお客様とともに応援していく「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を行っています。これは、毎月11日の「イオンデー」にお渡しする黄色いお買上レシートを、店内設置のボランティア団体ごとに活動内容を記入した専用BOXに投函していただき、投函レシート金額合計の1%相当の品物をその団体に贈呈するものです。

2001年のスタートから2007年2月までにグループ16社で実施、のべ50,514団体に3億3,342万円相当の品物を贈呈しました。



エネルギー環境教育の一環として、出張授業をさらに充実

大阪ガス株式会社

URL http://www.osakagas.co.jp/kankyo_ed/index.html

当社では、小中学校および高等学校などに講師を派遣し、エネルギーや地球環境問題に関する出張授業に取り組んでいます。平成19年4月には冊子教材「みんなで考えよう！地球環境とエネルギー」を新たに発行し、さらに充実した出張授業を行っています。

当社は、エネルギー事業者のCSR（企業の社会的責任）の一環として、次世代を担う子どもたちへのエネルギーと地球環境問題に関する教育を実施することが重要であると認識し、今後も環境教育活動に努めていきます。

東京海上日動のWEBサイトは、“コミュニケーション”の場として生まれ変わります。

東京海上日動火災保険株式会社

URL <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/world/sengen/index.html>

東京海上日動は、これまで保険を通じて皆様に「安心と安全」をお届けしてきました。そして今、「安心と安全」の輪をさらに大きく広げるべく、私たちは始めます。それが、東京海上日動の「安心World」宣言。

「安心World」は、ひとり一人のリスクマネジメントに加え、安全な地域社会や豊かな自然環境、人と人のつながりなどがあつてこそ実現するもの。「安心World」は、皆様と一緒に作っていくものなのです。このサイトを皆様とのコミュニケーションの場とし、発展させることができると願っています。

和歌山製鉄所の周辺環境とSMI環境モニタリングシステム

住友金属工業株式会社 和歌山製鉄所

URL <http://www.sumitomometals.co.jp/environment/>



環境広報センター

【所在地】和歌山市松江北二丁目20番7
河西コミュニティセンター5階
【ご利用時間】午前9時から午後5時まで
(休館：金曜日、その他年末年始)

住友金属工業株式会社和歌山製鉄所では、詳細に環境実態を把握してより良い環境の創出に努めるとともに、測定データを公開し、環境状況について理解を深めていただくため周辺環境等を常時監視する、SMI環境モニタリングシステムを設置しています。データの公開は「環境広報センター」（河西コミュニティセンター5階）において行っており、製鉄所周辺9カ所の環境測定データ等をリアルタイムに見ることができます。

さらに、本センターでは情報開示の他、環境学習室や環境情報・映像コーナー及び環境図書ビデオライブラリー等も用意していますので、環境学習の場として親しむことができます。

未成年者喫煙防止の取り組み

日本たばこ産業株式会社

URL <http://www.jti.co.jp/>

私たちは、自治体、警察署や地域のたばこ販売組合などの関係団体と連携しながら、未成年者の喫煙を防止するため、「未成年者喫煙防止協議会」の開催や、啓発キャンペーンへの参加、新聞広告による啓発活動などに取り組んでいます。

また、たばこ業界全体の取り組みとして、「成人識別たばこ自動販売機」を2008年7月までに全国で稼働させる予定です。(近畿エリアは6月予定) 具体的には、成人であることが確認された方が、ICカード「taspo(タスポ)」を使用し、購入いただく方式となります。



taspo (タスポ) 公式サイト
<http://www.taspo.jp/>



環境ISOと第2社は

セイカグループ

(セイカ株式会社、和歌山精化工業株式会社ほか)

URL <http://www.waseika.com>

セイカグループでは、2000年7月より順次ISO14001を審査登録し、環境管理システムの展開をグループ全体で図っています。

「環境方針」を策定し、第2社として、「安全・健康・環境」を掲げ、全事業所の各所に掲示して日常の啓蒙に役立てています。

さらに本年は「木の国和歌山」と題し、和歌山県の自然をカレンダーに作成して森林や環境の大切さを訴えています。



環境保全型工場の構築に向けて

株式会社 NTN 紀南製作所

URL <http://www.ntn.co.jp/japan/ecology/index.html>



今年2月に操業開始のNTN紀南製作所第2工場は、建屋から設備に至るまで環境保全型工場の構築をめざして設立いたしました。

太陽光発電・風力発電装置や断熱壁材等による省エネ、ハイブリッド型電動フォークによる省エネ・低騒音・排ガス対策の他、機械設備にもインバータ方式等の採用による徹底した環境対策を採り入れています。

当社は事業の推進に当たり、今後も環境保全の更なる充実に向けた取り組みを実践いたします。

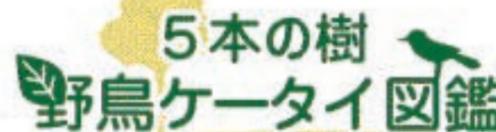


太陽光発電

携帯版の自然観察図鑑サイトを開設

積水ハウス株式会社

URL <http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable>



<http://5honnoki.jp>

昨年10月に「5本の樹・野鳥ケータイ図鑑」サイトを開設しました。これは住宅の庭先に自生種・在来種中心の植栽を提案することで、生態系保全につながる「5本の樹」計画の考え方を応用し、多くの方に鳥や蝶を身近に感じていただき、環境意識の向上をめざすためのものです。携帯電話用QRコードにアクセスすると、樹木に集まる鳥や蝶の情報、その樹木の解説やお手入れ方法を写真付で閲覧できるほか、色や形からも鳥や蝶、樹木を検索可能で、鳥の鳴き声を聞くこともできます。

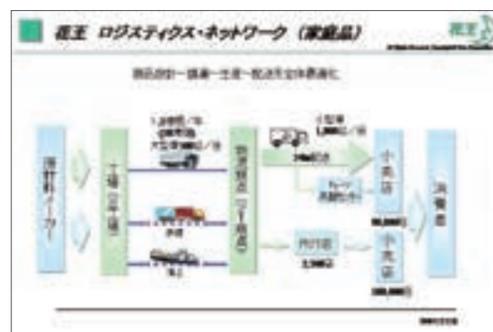
物流段階での環境負荷低減活動

花王株式会社
和歌山工場

URL <http://www.kao.co.jp/corp/csr/index.html>



花王は、商品開発や生産の現場だけではなく、物流でも取引先と協力しながら地球温暖化防止に取り組んでいます。当社の強みとして、商品設計から調達・生産・積送・在庫・配送まで全てを自前で行っているため、全体の流れを1つの系で捉えることができるので、環境負荷の少ない鉄道輸送、海上輸送を積極的に活用できる商品設計を進めてきました。このような取り組みの成果として、(社)鉄道貨物協会から「エコレールマーク」使用の認定をいただいています。今後も事業活動のあらゆる段階で環境負荷低減に取り組む、「よきモノづくり」を展開していきます。



「企業の森」地元 龍神村との交流

松下電工株式会社

URL <http://www.mew.co.jp/corp/csr/>

当社は昨年4月より田辺市龍神村で植林を開始しました。お世話になっている龍神村の皆様と交流をしていきたいという思いから、地元イベント・翔龍祭(11月開催)で当社の活動を映像やパネルで紹介したり、健康機器を中心とした商品を選定してプレゼントし、ご好評いただきました。その一週間前には当社が植林をしている「ながきの森」を地元の皆さんと散策、植林後の様子や周囲の自然を味わいました。

また、当社の本社で行われた社員向けふれあいイベントに龍神村からも出店。特産品などを販売いただき、相互で交流を深めました。



翔龍祭での抽選会



社内イベントに龍神村から出店



当社植林地:「ながきの森」散策

銀行店舗を利用した取り組み

株式会社紀陽銀行

URL <http://www.kiyobank.co.jp/regionalactivities/index.html>



銀行の店舗は毎日多くの来客が来店され、また、多くの人が通行される通りに面するなど公共スペースとしての一面があります。こうしたことから、平成19年10月より、お客様や地域の方々に万一救命措置が必要となった場合に備え、全店のAEDコーナーなどにAEDを設置しております。

また、和歌山県警察本部と連携し、和歌山市内の通学路に近い店舗を避難場所とする「子ども110番」活動への取り組みを開始しております。

今後も地域社会の一員として、さまざまな取り組みを行ってまいります。

大気汚染の防止に高機能繊維が活躍しています

東洋紡績株式会社 URL <http://www.toyobo.co.jp>

近年、火力発電所、ゴミ焼却炉では、ダイオキシン問題を契機に、排ガスから焼却灰や有害物質を取り除く集塵設備としてバグフィルターの設置が進んでいます。当社は「高い温度域での連続使用」「有害な酸性ガスへの暴露」といったバグフィルター内の過酷な使用条件に耐えうる素材として、高機能繊維「プロコン®」「東洋紡P84」を国内外に供給しています。豊富な導入実績をベースに、排ガス条件に合った素材の選定、使用済みバグの分析、破損時の原因究明など技術サポートが高く評価され、国内外でトップシェアを獲得しています。



ピンクリボンをご存知ですか?

住友信託銀行株式会社和歌山支店

URL http://www.sumitomotrust.co.jp/IR/company/individual/close_up/csr.html

当社はCSR活動の一環として、ピンクリボンフェスティバルに協賛し、お客様に乳がんへの知識を深めていただき、早期発見、早期診断、早期治療の大切さをご理解いただけるよう活動を行っています。和歌山支店では地元の「ピンクリボン運動 in 和歌山」のご協力を得て、講演会の案内ポスターの掲示や活動パネルのロビー展を開催いたしました。乳がんは人口の半数である女性に深刻に抱える問題と受け止め、今後も活動を推進してまいります。



ユニチカの「テラマック」は、トウモロコシなどの植物を原料とした新しいプラスチック素材です。原料が植物なので石油使用量を抑え、さらに廃棄後に排出される二酸化炭素が光合成によって再び原料の植物に吸収されるため、地球温暖化の原因となる大気中の二酸化炭素を増やしません。

テラマックはフィルム、繊維、不織布、樹脂組成物の形で商品化され、写真に示したような形となつてすでに皆様の生活に溶け込んでいます。

「テラマック」の開発

ユニチカ労働組合

URL <http://www.unitika.co.jp/environment/>



「ANA私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」に協力しています

ゲンジの森実行委員会

URL <http://www.kouya.com/sideB/Genji/>



ゲンジの森実行委員会は、企業のCSR活動に協力、力を合わせ、植樹や草刈りなどの森づくりを進めています。

平成17年より、ANAの「私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」事業に協力し、2年に渡り植樹を、また、昨年7月には、植樹地の草刈り作業を共同で行って来ました。ANAの社員やそのご家族がたくさん集まり、森での作業に汗を流すとともに、野外料理や草木染めなども体験し、1日を高野山で過ごしました。企業のCSRであるとともに、参加した方々にとっては、非日常の、リラクゼーションできる楽しい時間となったのではないのでしょうか。

「森を造り、森で癒される」、森は私たちとともに在る決して遠い存在ではない、ということを感じることができました。



持続可能な森林づくりに向けて

紀州製紙労働組合 URL <http://www.kishu.co.jp/envi/index.html>

紀州製紙では森林を保護することも重要と考え、2004年11月にFSC森林認証(COC認証)を取得しました。これは持続可能な森林経営を目的として、適切な管理の下で育成した森林から得られた木材を使用し、紙などの木材製品を製造していくこととするもので、第三者による厳正な審査を経て認証されたものにはFSCロゴマークをつけての販売が可能になります。当社としては、認証製品を積極的に展開していくことで、より環境にやさしい製品づくりをめざしています。



未来に繋ぐ懸け橋に...

NPO 法人和歌山野球振興協会・夢クラブ

URL <http://www.yumeclub.or.jp>

当クラブでは、野球バットの材料ともなる樹木(アオダモ)を育成することを通じて、子どもたちに安全で快適な森林環境を創り出すとともに、将来に繋がる野球少年たちの夢を育てる為『野球の森』作りに取り組んでいます。

たくさんの方々の協力を得て今年で5年目になります。

1回目に植樹したアオダモも少しずつですが成長しています。

立派なバットの木に成長するまで30年も先ですが、子どもにそして孫にと伝え未来に繋がる森林作りをめざし、樹木の成長を楽しみにしていきます。



自然保護活動のリーダーを育成する自然塾

積水化学工業株式会社 URL <http://www.sekisui.co.jp/csr/>

積水化学グループは1997年に創立50周年を機に「積水化学自然塾」を始めました。これは自然保護活動の推進を加速するため、社員の中で自然保護活動のリーダーを育成するプログラムで、自然生態系の基礎知識やボランティア活動の進め方などを学ぶものです。私達のCSRの取り組みの基本的な考え方の一つに「高い意識を持って自ら行動する」があり、すでに受講した約700人の社員の中から自ら自分の職場で自然保護に取り組むケースが広がってきています。



組合行事を My箸・My皿持参に!!

ダイキン工業労働組合



自然環境の大切さを一人一人が地域で発信

日本労働組合総連合会和歌山県連合会(連合和歌山)

URL <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

連合和歌山青年委員会・女性委員会は、1月末に由良町白崎の海と山で「環境問題を考える」学習・交流会を開催しました。

環境問題に関するエコクイズに挑戦しながらゴミを拾う清掃ウォーク、豚汁作り・飯ごう炊飯を通じ、改めて環境保全の重要性・ゴミ問題を認識しました。

参加者の中には、マイ箸を持参された方もあり、すでに環境問題への意識が高い人もいます。

今後も、連合和歌山組合員とその家族個人個人が環境保全・保護に努めていけるような活動を展開していきます。



2008年1月26日 43名が参加しての合宿

年末恒例の餅つき大会。餅をほおばる約140名の参加者の手には持参した箸と皿が。ダイキン工業労働組合では、環境問題への関心を高め、より多くの組合員自らの問題としてライフスタイルの見直しにつながる運動の輪をさまざまな切り口から展開しています。

その一つとして、組合主催の餅つき大会で紙皿・割り箸を廃止し、My箸・My皿を持って来ってもらうこととしました。

「労組の森」の活動も2年が過ぎ、これまで約530人の組合員と家族が参加してきました。今後もより多くの方が参加する企画を行っていきます。



外国人留学生の住宅確保を支援

社団法人和歌山県
宅地建物取引業協会

URL <http://www.wakayamanet.or.jp/wtk/>



外国人留学生にとって、住宅の確保は想像以上の苦勞が伴うようです。本会では、17年度から外国人留学生に対する賃貸住宅の支援に取り組み、「物件情報の提供」「媒介手数料や敷金の免除」「賃料の割引」など、関係者（家主や本会会員）の協力を得て、20物件の住宅のお世話をさせていただいております。

また、普段の生活の中だけでは協力していただいている方々との面識も薄く、親しい関係を築きにくい状況もあることから、お互いの親睦交流を深め合う良い機会を持つていただくために、家主・紹介会員・和歌山大学等と留学生が相集い、交流会を開催しています。

19年度は、1月15日に華月殿で開催したところ13名の留学生を含む33名の方々がご参加して下さい、和やかに交流を深めることができました。

和歌山が日本と地球を救う集い

高野熊野世界遺産連絡会は、『地球の温暖化が進んでいくなか、このままでは地球がなくなる！』と、平成19年10月に和歌山市で約500人もの人々が参加をし、環境の集いを開催しました。

『和歌山が生んだ空海や熊楠の教えと、世界遺産地を持つ我が県にその解決のヒントがある。率先して環境問題に取り組んでいこう』と集いでは、地球温暖化防止や環境問題について朗読劇・プレゼンテーション・環境アピールを行った後、多くの子ども達から森林を守ること、リサイクルや電気や水のむだ使いなど、身近な事から一人ひとり提言があり、参加者の皆様とエコロジ宣言を行いました。

高野熊野世界遺産連絡会

URL <http://www.aikis.or.jp/~wkk-isan/>



学習田で稲作体験 NPO 法人原風景

大阪府八尾市大正小学校の校舎の片隅に小さな水田があります。これは私たち原風景が子どもたちの体験学習の一環として役立てたいと考え学校側に協力を要請し実現したミニ水田です。ここで子どもたちが田植えや収穫をして、直に土に触れ、田の生態系や稲の観察、稲作文化を学んでもらっています。最初は泥の感触に抵抗を示していた子どもたちも次第に汗を流しながら懸命に苗を植えたり、恐る恐る握っていた鎌も慣れた手つきで稲刈りをしていました。

地球のためにモスができること

モスパーカー共栄会
(関西支部)

URL http://www.mos.co.jp/social_activity/



2004年のISO14001認証取得を契機に、店舗内から事業全体のさまざまな段階に取り組みを拡げ次の世代へすばらしい地球を残すため、循環型社会の実現と社会の持続的発展に向けて取り組んでいます。

具体的には、モスパーカー全店でお持ち帰り用ポリ袋から紙製の「紙バッグ」への変更等、容器・包装等の素材を石油製品から非石油製品への順次見直し、野菜くず（レタス・キャベツの外葉、トマトの芯など）を堆肥化し、3月12日の「モスの日」にお客様に配布する栽培セットの培土の一部に使う等です。



「萃点」としての「熊野再生の森」

和歌山県印刷工業組合

URL <http://www.chuokai-wakayama.or.jp/wpia/>



和歌山県印刷工業組合はこのたび創立50周年を記念し、「未来への印刷」をテーマに、地域社会に貢献することによって公益性のある企業の集団として活動して行く事を決議しました。今後、ユニバーサルデザインや環境問題への取り組みなど社会に貢献できる事業を進めて行く所存です。

そのなかで、今回、我々が取り組む「和歌山県印刷工業組合熊野再生の森」は、熊野の森も我々も共に日々再生していくという願いを込めて命名しました。郷土の巨人・南方熊楠は、世界の多くの物事を一度に知ることのできる「萃点」と呼ばれる地点がある、と言いました。この森が、今後、和歌山県の印刷業界の萃点となることを願ってやみません。

健康で安心して暮らせる環境づくりを!

JA 共済連和歌山

URL <http://www.ja-kyosai.or.jp/about/social/index.html>

JA 共済は、組合員・利用者の皆様へ、最良の「安心」と「満足」を提供することを使命としています。共済事業と相互に機能する社会貢献活動として、交通安全教室等の交通事故対策活動、健康管理・増進活動、高齢者・身障者福祉活動、小中学生書道・交通安全ポスターコンクールや学童野球大会等の文化支援活動を行っています。

今回「企業の森」事業への参加も新たな環境貢献活動として取り組むものです。今後も地域の皆様方との絆を強化し、健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献していきたいと考えています。



有田川町 URL <http://www.town.aridagawa.lg.jp/>

有田川町で「自然」を体験してください

有田川町は、紀伊半島の北西部、和歌山県のほぼ中央部に位置しています。豊かな自然に恵まれ、春には桜、夏には有田川での鮎釣りや川遊び、秋にはコスモスやススキと四季折々の表情がみられ、観光農園ではみかん狩りやぶどう狩りといった収穫体験もできます。また、自然の眺めと天然木が香る建物が魅力の、かなや明恵峡温泉をはじめとして、町内には他に3つの温泉施設があり、ほっとなごむ心地よさが味わえます。



清水町森林組合



低コスト施業による間伐材の搬出・加工を行っています

有田川上流にある清水町森林組合では、「森林所有者への利益還元」を目標として、高性能林業機械を使って間伐材を集材・搬出する「低コスト林業」に取り組み、地域の森林・林業・木材産業の元気回復をめざしています。また、搬出した木材は、当組合に併設する木材加工施設で角材や丸棒に加工し、ガードレール、木柵、建築用材等に利用されるなど、間伐材の有効活用にも積極的に取り組んでいます。

紀美野町 URL <http://www.town.kimino.wakayama.jp/>



自然豊かな紀美野町

紀美野町は、みかん、柿、山椒の生産が盛んな町です。町の南には、ススキの大草原が広がる生石高原があり、北側には、みさと天文台があります。公開用としての反射望遠鏡は、全国的に有名です。夜の星空観察には、星の愛好家が多数みえられます。近くにはセミナーハウス未来塾、熊野神社、惣福寺があり青少年のキャンプ、研修の場所として利用されています。町内には、かじか荘とだるま湯の2つの温泉施設があって、夏のアユ釣り、川遊び等のお客さんと賑わっています。

和歌森林組合

都市近郊で「企業の森」に取り組んでいます

和歌森林組合は、和歌山市、海南市、紀美野町において、都市部の里山から山間部の人工林まで、さまざまな森林の手入れを行っています。企業の森の取組も3年目を迎え、苗木の植栽や下刈りなど、企業の皆様のお手伝いをさせていただいています。当組合は比較的都市に近く、利便性が良いため、毎年の保育イベントにも大勢の方が参加され、積極的に作業に取り組まれています。この活動の成果が、環境保全の一助となる様、今後も企業の皆様と汗を流し、共に山づくりを行って参りたいと思っています。



日高川町 URL <http://www.town.hidakagawa.lg.jp/>

季節の見所を満喫

日高川町は、和歌山県のほぼ中央部、日高川の中流域に位置し、大阪市内から特急で約1時間半のところにあります。当町には、安珍・清姫伝説で有名な和歌山県下に現存する最古の寺「道成寺」をはじめ、文化財・歴史遺産や伝統が今でも残されています。年間をとおして見所があり、4月下旬から5月上旬に見頃を迎える長さ日本一のみやまの里藤棚ロード、5月下旬から6月中旬には町内各地でホテルの幻想的な乱舞がみられ、夏期には緑に抱かれた清流沿いでのキャンプが楽しめます。温泉施設も含め多くの地域資源を有し、地域の活性化と都市間交流を目的とした各種イベントも開催しております。お問い合わせ先 町産業振興課 ☎0738-22-2041 FAX0738-22-1762



春の道成寺

中津村森林組合



苔玉づくり 巨樹めぐり クスノキの巨木(町天然記念物)

体験を通して自然と触れ合えます

私たち中津村森林組合は、平成19年3月から、事務所の暖房を薪ストーブにより行っており、薪には、当組合で生産している小径木製品の製材の際に生じる端材を有効利用し、環境に配慮した経営に努めています。また、森林保全活動の際には、参加いただいた方々に地元ならではの体験をしていただこうと、地元団体「ゆめ倶楽部21」と連携してさまざまな体験を提供できるように努力しています。苔玉づくり、押し花体験、巨樹や滝巡りツアーなどのメニューが人気を呼んでいます。日高川町は、春は山々の新緑が美しく、特に素晴らしい季節を迎えます。皆様のご来訪をお待ちしています。

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/130200/index.html>

那賀振興局

千年の森創造会議を結成

和歌山県那賀地域の産官学「林業関係者」「国・県・市」「大学」に加えてNPO団体等の地域住民の参画も得た地域横断型組織「千年の森創造会議(会長 紀の川市長)」が平成18年8月に結成されました。コンセプトは「木材を使って減らそう 荒廃人工林 CO₂ 花粉症」地域の森林について諸問題を議論し、相互協力を行うとともに、地域住民を対象にさまざまなPR事業を展開しています。



間伐材の活用方法提案を募集「木づかいコンクール」



地域住民が間伐体験

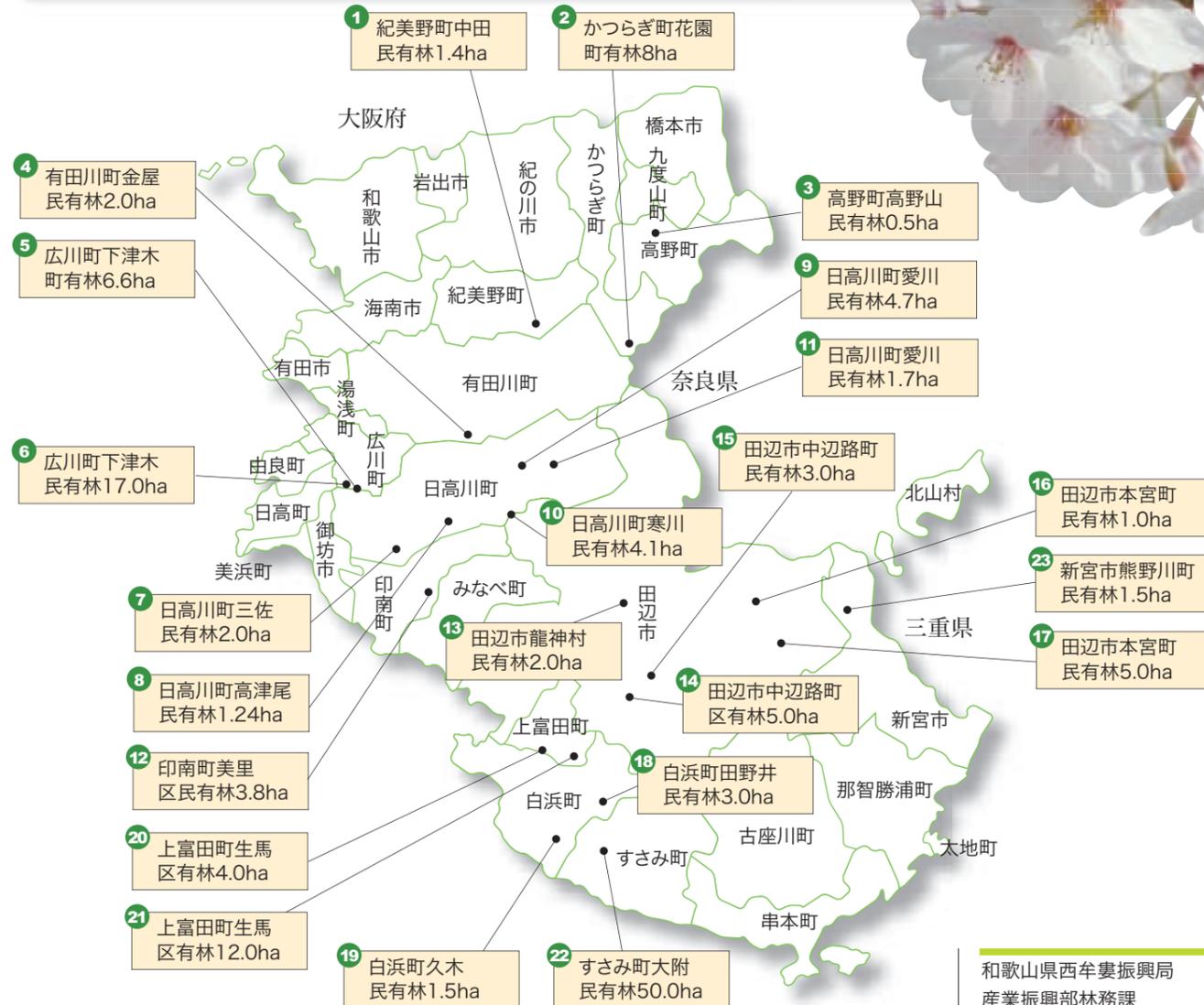
高野町 URL <http://www.town.koya.wakayama.jp/>

森を造り 森で癒される 森林セラピーを企業の福利厚生に繋げる

高野山は、「世界遺産高野山千年の森〜心と身体の浄化空海の歩いた道〜」として森林セラピー®基地の認定を受けています。森林セラピーとは、森林浴の考え方を進め、血圧や脈拍、ストレスを感じた時に増えるホルモン量などの科学的データを積み上げ、医学的に森林の持つ癒し効果をはっきりさせることで、「健康増進」や「予防医学」等に役だてようとするものです。高野山は、森林が持つ癒しと、真言密教の根本道場として人々に教えと救いをもたらして来た宗教や伝統文化、歴史による癒しを両輪とする基地となっています。現在、高野山らしい「癒し」を体感できるプログラムづくりや指導者の育成などを進め、グラウンドオープンに備えるとともに、企業との連携を深め、社員の福利厚生事業などとタイアップし、原体験として、また、ストレス解消方法のひとつとして、「森での癒し」を活用して行ければと考えています。これは、「企業の森」の活動とも繋がり、植樹や草刈などで汗を流し、達成感、爽快感を味わうことも、「癒し」の要素となると考えています。



さまざまな「企業の森」の候補地を用意しています。



和歌山県海草振興局
産業振興部林務課
☎073-441-3366

1 紀美野町 和海森林組合

和歌山県伊都振興局
産業振興部林務課
☎0736-33-4910

2 かつらぎ町 花園村森林組合

3 高野町 高野山寺領森林組合

和歌山県有田振興局
産業振興部林務課
☎0737-64-1263

4 有田川町 金屋町森林組合

5 6 広川町 広川町森林組合

和歌山県日高振興局
産業振興部林務課
☎0738-24-2912

7 8 日高川町 中津村森林組合

9 10 11 日高川町 美山村森林組合

12 印南町 印南町森林組合

和歌山県西牟婁振興局
産業振興部林務課
☎0739-26-7911

13 田辺市 龍神村森林組合

14 15 田辺市 中辺路町森林組合

16 17 田辺市 本宮町森林組合

18 19 白浜町 大辺路森林組合

20 21 上富田町 西牟婁森林組合

22 すさみ町 大辺路森林組合

和歌山県東牟婁振興局
産業振興部林務課
☎0735-21-9612

23 新宮市 熊野川町森林組合



2008年3月1日現在

県内各地域からの最新情報 Local Voice

美山村森林組合

たくさんの体験を用意しています



新緑に彩られた椿山ダム



かたみさか川へ

私たち美山村森林組合は、森林整備事業のほかに、森林観光体験の提供も行っています。

山歩きや林業体験など、森林にまつわる体験活動を提供しています。

また、森林保全活動に参加していただいた方々に地元ならではの体験をしていただくこと、地元の「日高川町生活研究グループ美山支部」等と連携してさまざまな体験を提供できるように努力しています。体験メニューには、草餅づくりやかずらかごづくりなどを準備しており、好評を博しています。

春には、椿山ダム周辺の新緑が美しく、景色を彩っています。ぜひ一度美山の地にお越しください。

田辺市

URL <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

南紀田辺ICが開通しました

田辺市へのアクセスが一段と良くなりました。整備が進められてきました阪和自動車道みなべIC～南紀田辺IC間が昨年11月に開通し、田辺市までお越しいただく時間が大幅に短縮されました。自動車道の開通により広い田辺市内での企業の森活動を行う森林まで容易に行くことができるようになりましたので、森林保全活動はもちろん、地元の方々との交流や体験などでゆとりをもって、充分楽しんでいただけます。皆様のお越しをお待ちしております。



龍神村森林組合

伐採・搬出の本番の時期です



秋から冬は、伐採・搬出の本番の時期です。この時期は、樹木が活動を休止して水分、でんぷん等をあまり含んでいないので虫が付きにくく持ちもいい、木を伐るのに適した時期で「伐り旬」と言われています。現在は一年を通して伐採・搬出が行われていますが、「伐り旬」にこだわり伐採・搬出をされる方もおられます。毎月9日と25日に開催される当組合の原木市場も今、「伐り旬」の木でにぎわっています。写真は、1月25日朝、雪の中で原木市場の準備をしている様子です。

那智勝浦町森林組合

「林業のプロ」を育成

森林の整備は傾斜地での危険な作業であり、非常に専門性の高い林業の担い手が不可欠ですが、当組合では緑の雇用事業を活用し人材育成に努めて参りました。平成19年12月7日、(財)熊本県林業従事者育成基金の視察を受け入れ、新規就労者の指導について情報交換をさせていただきました。和歌山と九州、遠く離れてはいますが、同じ問題意識を持って取り組んでいることがわかり、非常に有意義な時間を過ごせました。今後ともより高度な「林業のプロ」の育成に努めて参ります。

